

# 東京教区時報

第1091号  
2008年9月7日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nskk.org](mailto:comm.tko@nskk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇9月の代禱・信施奉献先  
▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働きのため▽タイのHIV感染者及びAIDS発症者支援のため▽心臓病児保育活動のため

## 〈奉献先から〉

わかちあい募金  
NCC国際わかちあい委員会  
は、毎年1回NCC加盟教団・団体の所属教会・団体・個人に呼びかけて「わかちあい募金」のお願いをしています。「わかちあい募金」は、主に3つの分野の働きをサポートするために使われています。第1に、忘れられた紛争・災害における支援活動のため。第2に、アジアの教会のエキシメニカルな働きの推

進のため。そして第3に、国内でアジアを担う働きをサポートするためです。その他国際的な緊急災害支援募金も、広い意味でわかちあい募金の範疇に入ります。NCCではこの募金を通して、アジアや世界の教会と共にあることを願っています。

(総幹事代行事務取扱 大津健一)

## 今週・来週の予定

9月7日～9月20日

- |        |                                             |
|--------|---------------------------------------------|
| 7 (日)  | 聖霊降臨後 第17主日<br>主教巡回<br>立教諸聖徒礼拝堂             |
| 11 (木) | 山手G牧師協議会<br>(聖三一)<br>月島聖公会～特別委員会            |
| 12 (金) | 外濠G牧師協議会<br>(諸聖徒)<br>工教区協働委員会<br>教役者待遇調査委員会 |
| 14 (日) | 聖霊降臨後 第18主日<br>主教巡回<br>葛飾十字教会<br>小平墓地委員会    |
| 16 (火) | 正義と平和協議会<br>運営委員会                           |
| 17 (水) | 教役者レクイエム<br>(主教座)<br>礼拝音楽委員会<br>IT活用～特別委員会  |
| 18 (木) | 財政委員会                                       |
| 19 (金) | 城南G牧師協議会 (三光)<br>広報委員会                      |

## ◆としえの平安

7月24日 細井三保子 (91)  
7月25日 西村 隆史 (68)  
7月26日 賀集 唱 (83)  
小金井 三光

## ◇秋のバザー情報1

9月7日(日) 11時～13時

神愛II  
目白

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

約30年前に諸聖徒幼稚園の園長を約7年間務められた城きみ代先生が、昨秋に逝去された。今年1月、当時の職員や保護者が集まって、逝去者記念式を行った際、故人愛唱聖歌として選ばれたのが、古今聖歌集174番だった。「ひがしのそらは

あけわたり いこいのよるも過ぎゆけば われ起きいでて こえたかく 主よみちびけと よぼうなり」という一節で始まるこの聖歌は、今も多くの方の心で歌われているのではないだろうか。この聖歌は、毎朝、神さまにささげる小さな働きの上にはすべてを委ねて、感謝をささげるといふ、その単純な繰り返しの祈りと生活の姿勢を表してい

## 《恵みに生かされて》

「ひがしのそらはあけわたり」

司祭 山野繁子

る。どんなときにも子どもたちを見守り、保護者と率直に語り合って生きる教育者としてのあり方を貫かれた多くの先輩方を偲び、今も教育現場にある方たちを思いながらこの歌に声を合わせていた。

毎朝、幼稚園の門で子どもたちやお母さんたちと挨拶を交わす時間を過ごすと、子どもたちの表情やしぐさの中に、その日の思いや様子がそれとなく伝わってくる。意気揚々と駆け込む子ども、そつとお友達と手をつなぐ子ども、そんな姿を見ながら、その日の幼稚園礼拝で、どんな風に聖書のお話をしようかと、思いをめぐらしていることも多い。限られた五、六分の間に子どもたちと自然な対話を交わしながら、神さまのことを何か一

つだけでも伝えられたらと願う。

(東京諸聖徒教会牧師)

◇人事(9月1日付)

司祭 関 正勝 目白聖公会  
協力司祭勤務命令

司祭 広澤敏明 練馬聖ガブ

リエル教会牧師解任(8月31日付)、主教座聖堂付及び同教会協力司祭勤務命令

司祭 高橋 顕 練馬聖ガブ

リエル教会管理牧師任命

司祭 中川英樹 三光教会副

牧師任命

聖職候補生 下条知加子 分

餐奉仕許可(8月14日付)

### ▽聖公会神学院「体験入学」

施設・教育活動・学生生活を垣間見つつ信徒としての学びや召命にも触れることができる貴重な機会。10月1日(水)〜3日(金)、費用1万2千円(食費・宿泊代／

通学可)。宿泊は定員制。2日目の一日参加可(9時〜夕食・6千円)。申込(9月19日締め)・照会 Ⅲ03(3701)0575。

▽BSA(日本聖徒アンデレ

同胞会)アッセンブリー キリシタンの受難と殉教を学ぶ講演(講師Ⅱ国見登)と見学(箱根湯元早雲寺切支丹碑)を中心とした1泊2日。9月15日(月・休)

11時小田原聖十字教会集合(昼

の祈り)〜箱根塔ノ沢福住楼

16日(火)正午解散。詳細・申込

は教区会館内BSA宛に、電話

03(3436)4325。

▽神田キリスト教会オルガン

リサイタル 9月14日(日)15

時、ミヒヤエル・ラドウレスク

「バッハ」18コラール集』全曲演

奏会」。入場料3千円(全席自

由)。なおマスタークラスを13日(土)・15日(月)にそれぞれ10時〜17時開講。予約・照会Ⅱ03(3251)4981。

▽9月銀座朝拝会 9日

(火)7時半。30日(火)7時半

Ⅱお話・石坂みゑ子司祭。会場等

の照会はⅢ042(796)14

98Ⅱ世話人宛。

▽9月西新の会 9日(火)19

時半聖餐式Ⅱ河野裕道司祭担

当。23日(休)は休会。会場等

の照会は目白聖公会宛、Ⅲ03(3

951)5010。

▽9月ランチタイム・オルガ

ンコンサート 聖パウロⅡ12日

(金)12時20分、飯沼彩。聖テモ

テⅡ16日(火)12時30分、細川

久恵。神田キリストⅡ17日(水)

12時20分、小川有紀。

### 【学びと働きから】83

#### ランベス青年アピール体験

この夏ランベス会議において International Anglican Youth Network(通称IAYN)がアピールを行いました。私も昨年少し関わらせていただいた関係から7月18〜27日の9日間、お手伝いに行つて来ました。このグループは各国の青年活動や情報の国際的なネットワークを作り、シェアしていくことを目的としています。

今回はまずその存在を知ってもらおうということで、具体的には会議開催中に、会場にブースを設け、IAYNの活動内容を記したパンフレットを配布すると同時に、主教さんたちが選んで参加する self select seminar

の一つを開催し、青年活動に関するシェアを行いました。主教さんたちの通り道にブースを構えることができたので、毎日たくさんの方と交流することができました。中には積極的に話しかけてくださったり、関心を持って色々聞いてくださる方も大勢いました。

セミナーでは、私も日本の文脈から、日本では青年も大人もみんな他のことで「忙しい」ために、教会において青年活動やそれに関する議題は優先順位を高く持たれにくいという発題をしました。各国から5人ほどの主教さんが参加してくださいましたが、いずれの方々も、次世代を担うだけでなく、今現在、教会に存在する青年たちの重要

性を認識されており、もっとお互いに関心を持つて取り組んでいかなければならない課題であることをシェアしました。

今回の経験を通して、私自身も忙しいなか時間を割いてこのセミナーに來られ、ブースで声をかけ、「関心」を持つて接してくださる主教さんたちから多くの励ましを得ることができました。青年活動の活性化に必要なのは、まずはこのように「関心」を示すことからなのではないかと思えます。個性豊かな主教さん方と違いを超えて共通の課題について対話するあり方から、教会の根本的な姿勢を見ることができたように思います。

信仰と生活委員会青年担当

中村真希